

勲叙

信田市郎左衛門氏に

勲五等瑞寶章

〈地方自治並びに消防団の発展に貢献〉

信田市郎左衛門氏（88歳・虫生）が勲五等瑞寶章を受章されました。信田氏は元光町議会議員として多年にわたり地方自治の発展に専念され、高邁な政治信念をもって教育、産業の向上、道路などの社会資本整備に多大な貢献をされました。また、消防団長としても本町消防団組織の充実強化に尽力されました。



喜びの声

この度、勲五等瑞寶章を賜り、身に余る光栄と感謝の気持ちで一杯です。

過去幾多の公職を大過なく務めさせて頂きましたのも、多くの方々のご支援ご協力の賜と厚く御礼申し上げます。私も、八十八歳になりこれからも健康に留意して過ごして参りますので今後共よろしくお願い申し上げます。

3月25日(日)は

千葉県知事選挙が予定されています

家族そろって必ず投票しましょう

日高山龍徳院
浄善寺修復完成

明治41年、3寺（龍徳院、長観寺、浄善院）が合併して谷中の善提寺となった日高山龍徳院浄善寺が、平成10年の台風で修理不能の被害を受け、本堂建替に着手。たくさんの方々の努力と協力により昨年5月建設工事が完了し、11月18日に落成法要と檀家の皆さんによる竣工祝賀会が行われ、本尊大日如来のご加護をお祈り



しました。
通信員 越川 仁（谷中）

老人クラブが
光楽園を慰問

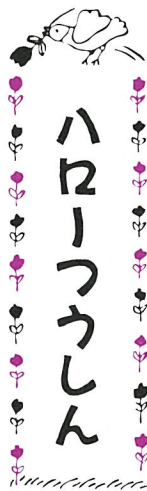
光楽園老人ホームでは、暮れも押し詰まった12月19日、ひと足早いお正月のお雑煮が振るまわれました。

町の老人クラブの役員と地元老人クラブ有志の皆さんがもちをついて慰問、親善交流を深める恒例の活動です。つき手、こねどりに園の皆さんは「ワッショイ、ワッショイ」の掛け声と手拍子で声援を送り、もち米60キロがつきあげられました。その場でお雑煮、あんころなどにしたもちに舌つづみをうちながら、楽しいひとときを過ごしました。

通信員 山辺 光男

（木戸）

星宮神社で遷宮祭



小田部の星宮神社で12月20日、関係者30人の参列により星宮神社遷宮祭が行われました。

これは、老朽化した神社と鳥居の改築工事が昨年9月から進められていたものが無事完成し行われたもので、遷宮祭終了後竣工祝賀会も行われました。

通信員 佐久間秀俊

（小田部）

